

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	25 豊田佐吉翁生誕150年記念事業								
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち			担当部	企画部			
	基本計画【施策】	1－⑦まちづくりはひとつづくり			担当課	企画政策課				
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項 総務管理費	05	目	企画費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		企画費			細事業名 (事業2)		豊田佐吉翁生誕150年記念事業	
実施主体	市	実施方法		市が直接実施・運営		対象		全市民		
事業期間	開始年度	平成27年度		終了予定年度		平成28年度				
事業の目的	平成29年2月に豊田佐吉翁生誕150年を迎えるにあたり、数々の輝かしい業績を残された佐吉翁を顕彰し、湖西市を市外へ広く発信するため各種事業を実施する。									
事業の概要	豊田佐吉翁生誕150年を記念してプレイバントや啓発等事業準備を進める。									

2. 事業の実績(Do)

事業実績		日めくりカレンダーの作成等、記念グッズの作成や事業の啓発を行った。（日めくりカレンダー3,000冊作成）				
課 題		市外への啓発				
コスト			平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	0 千円	9,855 千円	10,548 千円	
		決算（見込）額	0 千円	9,620 千円	千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円	0 千円	100 千円	
		一般財源	0 千円	9,620 千円	10,448 千円	
	人件費（B）		0 千円	2,904 千円	2,890 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.00 人	0.37 人	0.37 人	
	トータルコスト（A）+（B）		0 千円	12,524 千円	13,438 千円	
活動指標	内容		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	バス見学会参加者数		目標		20	25
			実績		23	
			達成度		115.0%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」	
	《判定理由》 H28の本格的な事業実施に向け順調に準備を進めることができた。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	関係課や関係団体と協力し、幅広く事業周知を図っていく。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要 (Plan)

事業名	事業No	45自治会活動費支援事業									
総合計画	めざまちの姿		1	人が育つまち					担当部	企画部	
	基本計画【施策】		1－⑦まちづくりはひとづくり						担当課	市民協働課	
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	12	目	自治振興費
	予算事業名		基本事業 (事業1)		自治会活動費			細事業名 (事業2)		自治会活動費支援事業	
実施主体	市		実施方法		一部又は全部委託		対象		全市民		
事業期間	開始年度		－		終了予定年度		－				
事業の目的	自治意識の高揚とコミュニティの推進を図る										
事業の概要	▶自治会活動助成事業 ○市内自治会組織の自主的な運営を促進し地域活動の活性化を図る。 ▶自治会連合会助成金 ○自治会連合会の円滑な運営と自治会相互の協調及び研修等の充実を図る。 ▶公会堂等建設助成事業 ○自治会活動の充実を図るため、公会堂等の建設、修繕や備品の購入に対し補助金を交付する。										

2. 事業の実績 (Do)

事業実績			自治会運営の補助 自治会連合会運営の補助 公会堂建設費等の補助 自治会運営費補助金、公会堂建設費補助金、公会堂備品購入費補助金の改正					
課 題			・自治会運営費補助金等制度の見直しが必要。 ・自治会連合会事務局の自立ができていない。 ・公会堂等の建設、改修、修繕を計画的に行う。 ・自治会運営費交付金の実会員数を根拠にした要綱改正が必要。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	68,001 千円		57,369 千円		70,197 千円	
		決算（見込）額	68,569 千円		55,338 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	8,000 千円		4,900 千円		7,600 千円	
		一般財源	60,569 千円		50,438 千円		62,597 千円	
	人件費（B）		4,488 千円		5,789 千円		5,789 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.60 人		0.77 人		0.77 人	
トータルコスト（A）＋（B）			73,057 千円		61,127 千円		75,986 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	自治会加入率		%	目標	77	78	78	
				実績	77	75		
					達成度	100.0%	96.2%	

3. 評価 (Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」	
	《判定理由》 市が継続して実施する必要があるため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
	今後の取組内容（課題に対する改善等）	●市民懇談会の内容の充実を図る。 ●自治会間の交流が必要である。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	50 男女共同参画推進事業									
総合計画	めざまちの姿	1	人が育つまち				担当部	企画部			
	基本計画【施策】	1－⑦まちづくりはひとづくり				担当課	市民協働課				
関連予算科目	一般	会計	02	款	総務費	01	項	総務管理費	17	目	協働共生まちづくり費
	予算事業名	基本事業 (事業1)		共生社会推進費			細事業名 (事業2)		男女共同参画推進事業		
実施主体	市	実施方法		一部又は全部委託		対象		全市民			
事業期間	開始年度	－		終了予定年度		－					
事業の目的	男女がお互いの違いを認め合いながら共に参画し、自らの能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現										
事業の概要	「女と男プランこさい」に基づく各施策の推進 男女共同参画審議会の開催 湖新楽(こあら)交流会の活動支援 女性相談の開催 第3次男女共同参画推進計画の策定										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			講演会1回、職員研修1回開催 審議会：4回開催（新規7ヵ案について検討） 湖新楽交流会：パープルリボン啓発活動、講演会1回、地域セミナー4回開催、読み聞かせ7園 女性相談：4月～3月（月4回）開催					
課 題			湖新楽交流会の会員団体減少 女性相談の周知 地域での男女共同参画意識の普及					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	1,635 千円		4,922 千円		1,461 千円	
		決算（見込）額	1,424 千円		4,691 千円		千円	
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		60 千円	
		一般財源	1,424 千円		4,691 千円		1,401 千円	
	人件費（B）		9,264 千円		7,247 千円		10,283 千円	
	人工（職員数の内訳）		1.25 人		0.97 人		1.37 人	
	トータルコスト（A）+（B）		10,688 千円		11,938 千円		11,744 千円	
活動指標	内容			単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	湖新楽交流会参加団体・個人			団体 人	目標	17	20	20
					実績	19	19	千円
							達成度	111.8%

3. 評価(Check)

総合判定	B 「課題があり、事業内容や手法等に一部見直しが必要な事業」	
	《判定理由》 湖新楽交流会地域セミナーにおける地域住民との意見交換などにより、徐々に「男女共同参画」の認識が広まっているが、まだ十分ではないため。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容（課題に対する改善等）	湖新楽交流会のPRを行う。 教育現場と連携し、男女共同参画の視点に立った教育を推進する。 審議会にて条例勉強会や条例についての検討審議を行う。

平成28年度 ★実施計画 個別評価シート（27年度事業の評価）

1. 事業の概要(Plan)

事業名	事業No	597 成人式開催事業									
総合計画	めざすまちの姿	1	人が育つまち					担当部	教育委員会事務局		
	基本計画【施策】	1－⑦まちづくりはひとづくり					担当課	社会教育課			
関連予算科目	一般	会計	10	款	教育費	06	項	社会教育費	04	目	青少年育成費
	予算事業名		基本事業 (事業1)		青少年健全育成費			細事業名 (事業2)		成人式開催事業	
実施主体	市		実施方法		一部又は全部委託		対象		特定の市民		
事業期間	開始年度		-		終了予定年度		-				
事業の目的	新たな成人を祝い、成人としての自覚を高める。										
事業の概要	新たな成人を祝い、成人式を開催する。										

2. 事業の実績(Do)

事業実績			二部構成で実施した。（一部式典、二部アトラクション） 446人参加					
課 題			新成人を実行委員とし、企画検討をしてもらっているが、自ら手を挙げて集まってくれない。					
コスト			平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	事業費（A）	当初予算額	2,047 千円		1,943 千円		2,039 千円	
		決算（見込）額	1,550 千円		1,601 千円			
	財源内訳	特定財源 ※国・県補助金など	0 千円		0 千円		0 千円	
		一般財源	1,550 千円		1,601 千円		2,039 千円	
	人件費（B）		1,949 千円		1,782 千円		1,791 千円	
	人工（職員数の内訳）		0.26 人		0.24 人		0.24 人	
	トータルコスト（A）+（B）		3,499 千円		3,383 千円		3,830 千円	
活動指標	内容		単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	
	参加率		%	目標	80	80	80	
				実績	84	85		
					達成度	104.4%	105.9%	

3. 評価(Check)

総合判定	A 「充実」または「事業内容が概ね適切な事業」 《判定理由》 新たな成人を祝い、成人としての自覚を高めるためには必要。	

4. 今後の事業の方向性 (Action)

今後の方向性	事業の方向性	継続
今後の方向性	今後の取組内容 (課題に対する改善等)	参加率をあげるよう内容や実施方法を検討する